



## 公民館のあり方について、自分たちでも考え、判断できるようになるには？

日頃から、幅広い議論の場、学習の場をもち、人と人がつながっていることが大事。  
丁寧に実践を積み重ねて行きましょう。

### 情報をキャッチする上手なアンテナの立て方は？

いろんな人と話すことで、どんなことが問題になっていきそうかということ  
拾っていくことが大切です。そんな人と人が集い交わる場所が、公民館です。



#### <参加した感想>

- ・権利について気づくことができた。「権利は空気のようなもの」まさしくそうだった。
- ・「課題と知っていることは、本当に課題なのか？」という問いに、いろんな視点で考えてみる  
ことが必要だと気づかされた。
- ・市民のネットワークが大切。人生すべては学ぶと言うこと。
- ・知ることが大切だと気づいたが、アンテナの立て方が難しい。
- ・次世代の人たちを巻き込み、子どもたちにとっても公民館がすぐ横にある生活をつくる。
- ・館の内外に公民館の大切さを広めていきたい。
- ・社会教育、学習の場には、相手への配慮、敬意が基礎になるとの文章が刺さりました。学  
ぶ側はたしかに恥ずかしさがあり、教える側は上から指導する立場・失敗できないとの思  
いが交さくする、互いに配慮、敬意をもって接することが、本当に大切だと思いました。

## 次回のしゃべり場★公民館は

2024年 **2 / 9** (金) 13時～

場所：中央公民館 講座室2



2/4に開催された貝塚公民館大会に参加した感想や、自分たちでできること、やりたいこと、  
もっと知りたいこと…等、大会を聞いて感じたことやいろんな思いをここでしゃべりましょう！！

## しゃべり場★公民館とは??

平成24年3月に開催された3館連続講座の後、有志の間で、「公民館のいつもの活動をどうしていくか、もっと具体的に考えていく必要がある!」「それは職員任せではなく、利用者も一緒に考えなければならぬ」と利用者・職員が共に企画し、公民館の事業として位置づけられ始めました。

誰でもいつからでもご参加いただけます!

過去のREPORTは  
こちらから↓↓

